



特集

仲間との交流を 楽しみながら、 森を守る。

松戸市 金ヶ作地区

千葉 物語の散歩道
夷隅郡・御宿

歌詞とメロディが哀愁を誘う 「月の沙漠」のモチーフの地

好きだからここにいる。千葉がふるさと

— 松戸市 金ヶ作地区 —

三樹の会

きずな特集

仲間との交流を楽しみながら、 森を守る。



ま応援団



古くから軍馬の飼育が行われてきた松戸の地。現在の新京成線の常盤平駅や五香駅の周辺には、中野牧と呼ばれる馬の放牧場があり、將軍家による鹿狩りも行われるなど、歴史が色濃く残る緑地が広がっていた。時が移り、宅地開発が進む中でその面影は失われ、貴重な緑も今や宅地の中に浮かぶ小島のようになった。手入れが行き届かない森には竹が生い茂り、ゴミの不法投棄などによって荒れる一方だった。

希少な緑を保全し、里山を残していきたい。次世代に良好な自然環境を引き継ぐために、松戸市主催の「里やまボランティア入門講座」を2005年に修了した11名のメンバーたちが設立したのが「三樹の会」だ。金ヶ作地区の屋敷林である「三吉の森」と「立切の森」を借り受けて、緑の保全活動を行っている。





同じ目的をもつ仲間を大切にすることが、
自然を大切にすることにもつながっていきます。



荒れかけた森を 憩いの場に変えていく

「三樹の会」は「三吉の森」と「立切の森」で、緑の保全を中心にした活動を続けている。枯れ枝を集める人、下草を刈る人、育ちすぎて伐採した竹を使い、竹垣作りや竹炭作りに勤しむ人たちが、その表情はみんな楽しそうだ。2018年3月現在の会員は約30名。毎月第1土曜日、第3・第4月曜日の3回の定例会で、2つの森の整備計画を基にした活動を行っている。日ごろ自然に触れる機会の少ない、近隣の小学生や幼稚園・保育園児などのために、工作教室や自然観察体験などを開くこともある。他にも地域の人々に貴重な自然を体験してもらえるように、年に一度、森を開放する「オープンフォレスト」などの催しも行っている。また地元のみさまざまなイベントにも積極的に参加して、緑に親しむ機会を多くの市民に提供する役割も果たす。

「リタイアした後、何か自分が役に立っている場はないかと探していました」というのは、代表の新庄美公さん。自然や植物が好きだったことから、里やまボランティア入門講座を受講した。その第三期生が集まったことにちなみ、「三樹の会」と名づけられた。活動が始

まって5、6年は森の整備に終始していた。「最初はヘビやカエルに驚きながら、不法投棄されたゴミや枯れ枝なんかを片付けていたんです」と、一緒に始めた須藤辰三さん。それが現在では素晴らしい憩いの場になったと、二人は胸を張る。

竹林の整備には竹の伐採が欠かせない。「伐採した竹を有効利用するために、竹炭づくりを学んできて、自分たちで作って販売し活動資金に充てた



りしました。会社では経験できなかった、いろいろなことに挑戦できるのが楽しいですよ」と前代表の早川勝さんはいう。

各々が楽しんで 全体が上手く回っていく

事務局の藤井貴明さんは、定年後にこの地に移り住んで活動に参加するようになった。「子供の頃から自然

が好きなので、この活動が面白くてしょうがありません。藤井さんはこの森で、野生のオオタカがやって来て、キジバトを捕食する現場に遭遇したという。そのオオタカをはじめ、この森にやってくるさまざまな鳥の姿をカメラに収めてきた。

松戸の保護樹木に指定された木もここには多い。ジャノヒゲを植えて森の中に小道を作り、モミ、ツガ、ケヤキなど、銘木の間を巡って歩けるように

整備した。副代表の吉村敬直さんや吉井正子さんは、仲間たちと和気あいあいとした雰囲気の中で、いろいろな植物を見られるのが楽しみだという。

自然の少ない浅草から松戸に移り、この会に参加して世界が広がったと話すのが小島恵美子さん。「それぞれ得意分野をもった人が集まってきているので、いろいろな体験ができるし話を聞ける」という。革製品の職人だった83歳の北西基二さんは、桜の木を使っ

た木工品づくりも行う。チェーンソーなどの扱いに慣れた多田紀幸さん、草木染めが得意な國井和子さん、竹細工が得意な小野富夫さん。シユロの皮で竹垣を結ぶ紐を拵える人。各々がやりたいことを楽しんで、全体がうまく回っている。メンバーには本職の料理人、長谷川さんもいて、作業の後では食事がふるまわれる。料理を囲みながら交わす会話は格別だ。「ボランティア活動は自分も楽しまないと続かない」という岡田早苗さんは、松戸とロンドンの間を行き来して暮らし、メンバーと温泉に出かけるのを楽しみにしている。元自衛隊勤務の小渡朝義さんは「ここに来てアクティブに動けば、体も気持ちも若返ります」と言う。森を守るという同じ目的を抱く仲間たちと、楽しみながらする活動が、環境保全につながっていく好循環がある。「10年が経過して会員も高齢化が進んだので、あまり無理なことはしないのがモットー。新たに入会するメンバーも定着してくれています。仲間を大切にすることが、自然を大切にすることにつながっていくと思います」と代表の新庄さんは言う。決して派手ではない地道な活動が、これからも地域の緑を守り続けていくに違いない。

歌詞とメロディが哀愁を誘う 「月の沙漠」のモチーフの地

童謡「月の沙漠」は、誰もが一度は口ずさんだことがある唄ではないでしょうか。作詞したのは、大正ロマンあふれる画風で女学生を中心に人気を博した画家で詩人の「加藤まささを」。詩の着想を得る舞台となったのが、太平洋に向かって開けた御宿の砂丘でした。海辺に建てられた「月の沙漠」の記念像は、御宿のシンボルになっています。

月の沙漠

作詞…加藤まささを
作曲…佐々木すぐる

月の沙漠をはるばると
旅の駱駝がゆきました
金と銀との鞍置いて
二つならんでゆきました
金の鞍には銀の甕
銀の鞍には金の甕
二つの甕はそれぞれに
紐で結んでありました
さきの鞍には王子様
あとの鞍にはお姫様
乗った二人はおそろいの
白い上衣を着てました

「月の沙漠」のブロンズ像

御宿で結核療養をして 目にした光景がモチーフに

加藤まささをは、大正から昭和初期にかけて、竹久夢二や露谷虹児などとともに活躍した抒情画家です。1923年に発表したのが、「月の沙漠」の詩と挿絵でした。人気画家の詩に佐々木すぐるが曲をつけて発表すると、ラジオでもしばしば流されて大評判となり、誰もが知る名曲となりました。NHKが平成元年に発表した「ふるさとの歌100選」では、千葉県で1位、全国でも5位に選ばれるなど、多くの人々に愛され続けています。

この詩の着想を得たとされるのが御宿の地です。加藤は学生時代に結核に冒され、療養のために温暖な御宿



御宿駅前観光案内所

散策の前にぜひ立ち寄り、ここで情報収集するのがおすすめです。

- 営業時間 8:30~17:30
- 定休日 無休
- 千葉県夷隅郡御宿町須賀195
- 0470-68-2414



JR御宿駅



御宿駅のホームにある海女像

広い沙漠をひとすじに
二人はどこへゆくのでしょう
朧にけふる月の夜を
対の駱駝はとぼとぼと

砂丘を越えてゆきました
黙って越えてゆきました



JASRAC出1802283-801



御宿海岸

にやつてきていました。ここで目にした砂丘の光景をモチーフに詩が作られたといわれます。詩に描かれているのは、王子様とお姫様が揃いの白い上着で、どこへ行くともしれず、とぼとぼと沙漠を越えていく姿。それは、自らの身の行く末を心許なく思う、加藤自身を描いたかのようです。

JR御宿駅から南国情緒ある通りを抜けて、御宿海岸に出てみましょう。多くの海水浴客やサーファーたちが訪れる浜辺の一角には、1969年に「月の沙漠」のブロンズ像が建てられました。この時から御宿は月の沙漠の発祥の地として知られるようになります。

橋の下に泳いでいる鯉を眺めつつ、小川を渡った場所にあるのが、加藤の功績を讃えて1990年にオープンした「月の沙漠記念館」。王宮をイメージしてデザインされた建物の館内には、



月の沙漠記念館

加藤まささが定宿としていた旅館「浜見屋」の跡に建てられた記念館。ショップではポストカードや加藤まささを詩画集など、月の沙漠や御宿の海岸をテーマにしたさまざまなグッズ、お菓子類なども販売。

- 営業時間 9:00~17:00(入館は16:30まで)
- 休館日 水曜日(水曜日が祝日の時はその翌日)、祝日の翌日、年末年始(12月29日~1月3日)
- 入場料 大人400円、高大生・65歳以上300円、小中生200円
- 千葉県夷隅郡御宿町六軒町505-1
- 0470-68-6389



活伊勢海老と新鮮な地魚を使った地物寿司



最明寺

最明寺は天台宗の寺で、822年に創建。本堂の前には、地名の由来となった短歌「御宿せしそのときよりと人とはば網代の海に夕影の松」の歌碑が。

- 開館時間 千葉県夷隅郡御宿町須賀668
- 0470-68-2881



本堂の柱に嵌め込まれた獅子頭・象鼻の彫刻は、波の伊八の作。

磯料理 かね八寿し

1968年創業。房総のあわびや名産の伊勢海老をはじめ、地元で水揚げされた新鮮な魚介類と地元のブランド米「いすみ米」にこだわった寿司を堪能できる店。

- 営業時間 11:00~14:30、16:00~21:00
- 定休日 水曜日(祝日の場合は営業)
- 千葉県夷隅郡御宿町新町830
- 0470-68-2443



御宿町歴史民俗資料館

御宿での古くからの暮らしがわかるさまざまな資料や文献を展示。館内にある五倫文庫には海外の教科書も多数集められています。

- 開館時間 9:00~17:00
- 休館日 月曜日・国民の祝日・年末年始(祝日が月曜日のときはその翌日)
- 入場料 無料
- 千葉県夷隅郡御宿町久保2200
- 0470-68-4311



御宿の地名の由来は鎌倉時代の権力者の来訪

加藤が描いた絵画や詩などの作品のほか、各種資料、愛用品などが展示されています。大正ロマンを紹介するコーナーには当時の展示物があり、また御宿ゆかりの文化人の作品展示も行われています。

御宿という地名の由来は鎌倉時代にさかのぼります。鎌倉幕府の五代目執権で、出家して最明寺入道と呼ばれた北条時頼が、この地を訪れたときに宿泊したとされるのが、現在の最明寺。その出来事にちなんで詠まれ

た「御宿せしそのときよりと人とはば網代の海に夕影の松」という歌が、地名の由来となり、寺の名前も最明寺に改められたと伝えられています。御宿はかつて石川県輪島、三重県の志摩と並んで海女漁が盛んだった地域です。

そうした歴史や人々の暮らしを紹介しているのが歴史民俗資料館。漁具、農具、生活用品、縄文土器などの展示のほか、加藤まささをや谷内六郎など、御宿にゆかりのある人物を紹介するコーナーも設けられています。また館内には、江戸時代に寺子屋で使われた本や、世界各国の教科書などが集められた五倫文庫があり、貴重な資料となっています。

御宿を訪れたらやはり味わいたいのが海の幸。「磯料理 かね八寿し」では地元で獲れた地魚を使った「地物寿司」が人気です。御宿海岸のほど近くに建てられた「白鳥丸」では、地元の名産品やお菓子、魚介類を販売。飲食コーナーでは獲れたての魚介類を使った食事や、地酒「岩の井」の酒粕を使ったスイーツなどが味わえます。その「岩の井」を造る酒蔵・岩瀬酒造は1723年の創業。歴史を感じさせる佇まいの蔵で生み出される酒は、多くのの人々に愛されています。

白鳥丸

飲食コーナーでは新鮮な魚介類を使った各種定食のほか、購入した魚介類を調理してもらったり、バーベキューにして食べたりすることができます。また、地元の酒蔵「岩の井」酒粕を使った「酒粕チーズケーキ」や「西京漬け」も絶品。店で味わえるほか、お土産として購入もできます。

- 営業時間 8:00~17:00
- 定休日 不定休
- 千葉県夷隅郡御宿町浜2163
- 0470-68-3031





ドン・ロドリゴ漂着の地

サン・フランシスコ号の乗組員を救助した田尻海岸。



2009年に行われた日本とメキシコの友好記念式典に向けて、メキシコから寄贈された「抱擁」像

メキシコ記念公園

「日・西・墨三国交通発祥記念之碑」はメキシコ塔と呼ばれています。直下には岩和田漁港や御宿の砂浜が連なります。

- 開園時間 夏季:8:00~17:00、冬季:8:00~16:30
(時間外は施錠されます)
- 千葉県御宿町岩和田720



遭難船救助をきっかけに 海外との交流がスタート

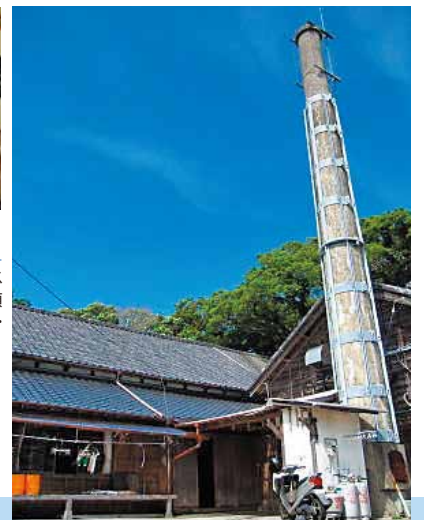
波が打ち寄せる浜辺を越えて、岩和田漁港の後ろの小さな山に上ると、たどり着くのがメキシコ記念公園です。江戸幕府が開かれたばかりの1609年、岩和田の田尻沖で、メキシコを目指していたサン・フランシスコ号が嵐に遭遇して座礁。ドン・ロドリゴ総督以下317名が、地元の漁民たちに救助されるといふ出来事がありました。その後、二行は徳川家康に謁見し、無事メキシコに戻ることができました。その後の鎖国を経て、明治時代になつてこの出来事が再び発掘されたのを



酒蔵「岩の井」(岩瀬酒造)

母屋は茅葺屋根で、梁には難破したサン・フランシスコ号の帆柱が使われています。先代当主の岩瀬禎之氏が海女を撮影した写真ギャラリーも。(見学可・要電話予約)

- 9:00~17:00 ●定休日 土・日曜日、祝祭日
- 千葉県夷隅郡御宿町久保1916
- 0470-68-2034



機に、日本・メキシコ(当時スペイン領)・スペインの友好関係がはじまりました。それを記念して1928年に建立されたのが「日・西・墨三国交通発祥記念之碑」。公園からは御宿の海を一望することができ、「ちばの眺望100景」にも選ばれています。

健康を取り戻して画家として活躍を続けた加藤は、晩年には妻と二人で御宿の地に移り住みました。この地で80年の生涯を終えて、その墓は最明寺にあります。唄の心は今もラクダに乗って旅を続けています。

「趣味としての投資」と

「仕事としての運用」の違いを知る

今年に入り、株式市場の値動きが大きくなり、保有している金融商品の価格を見てはハラハラドキドキという方もいらっしゃるでしょう。このように、ハラハラドキドキがつきものなのが資産運用だと考えられがちですが、実は資産運用には大きく分けて、ドキドキも楽しむ「趣味としての投資」と、あまり面白味はないがじっくり資産を育てる「仕事としての運用」とがあります。今回は考え方や方法がまったく異なるこれら2つの運用スタイルの違いについて説明しましょう。

神戸孝 (かんべ たかし)

(株)三菱銀行、日興証券(株)を経て、1999年独立系FP会社の老舗的存在といえるFPアソシエイツ&コンサルティング(株)を設立。自ら個人・法人等のコンサルティング、各種講演会・研修会の講師などを行う傍ら、全国の独立系FPのための支援ビジネスも展開している。FP歴は日興証券(株)勤務時代を含めると約30年、資産運用に強いFPの第一人者として評価が高く、金融審議会専門委員や金融庁の「家計の安定的な資産形成に関する有識者会議」委員、金融広報中央委員会(日本銀行)の金融経済教育推進会議委員、日本FP協会理事なども歴任している。

趣味としての投資

「投資」と聞くと、おそらく多くの方は有望な商品を選び出し、タイミングを見計らって購入し、そこそこの値上がりしたら売却をして利益を得るといった行為を思い描かれるでしょう。自分の選択が間違っていないかどうかを日々の値動きで確認しようとして、ワクワクしたりガツカリしたりしながら毎日価格をチェックする人も多いと思います。これは、投資を楽しむ、あるいは儲けることを目的として行う「趣味としての投資」といえます。

■リスクをとる投資スタイル

値上がり益を期待して売買を行うこの運用スタイルでは、価格のブレ(リスク)を狙うこととなります。
・勢いのある企業や金融商品を買って、急騰したときに売る
・価格が割安な時に買って、割高な水準になったら売る

・新興企業の株式を買って、将来大きく成長したときに売る

このように、短期・中期・長期とスパンに違いはありますが、リスクをとって(価格が上ブレることを期待して)、特定の投資対象に集中して投資を行うのが一般的です。そのため、いま勢いのあるテーマ型の投資信託や個別株などが投資対象の候補に

なる場合が多いでしょう。また、一般的に趣味にはお金がかかりやすから、損失が発生しても、趣味にかかった費用と考えるべきで、失っても耐えられる余裕資金で行うのが基本です。この趣味としての投資を行っている人は、日本人の場合、10人中2人程度しかいないと言われています。

仕事としての運用

将来のライフプランの実現のためにこれから資産を形成していき、あるいは今ある資産を減らさないようにしたい、というニーズに対しては、お金を働いてもらう「仕事としての運用」のスタイルが適しています。

このスタイルでは相場観やタイミングは重要ではなく、お金が働きやすい環境を整える労務管理のような作業が求められます。どちらかといえば退屈な運用とはいえ、ほとんどの人が行えるはずですよ。

■リスクをコントロールする投資スタイル

仕事としての運用で最も大切になるのが、価格のブレ(リスク)を抑えることです。長期で資産形成を行う場合、値動きが大きな運用ではせっかくの複利効果がマイナス側に働いてしまいかねないからです。値動きを抑えるには、国内外の株式や債券、不動産などの値動きが異なる資産に分散して投資を行うポート

「趣味としての投資」と「仕事としての運用」

	趣味としての投資	仕事としての運用
ニーズ	投資を楽しみたい、儲けたい	お金にある程度働いてもらいたい
必要なもの	相場観、タイミング	投資観
投資スタイル	短期・中期・長期、集中投資 (リスク・テイク)	長期国際分散投資、積立投資 (リスク・コントロール)
特徴	面白い、ドキドキ感あり	面白くない、退屈、面倒
候補となる商品	個別株、テーマ型投信	バランス型投信、投信を組み合わせた ポートフォリオ運用(ファンド・ラップ)
ポイント	「売り」のルールを持つこと	続けること
ふさわしい制度・口座	NISA、特定口座	つみたてNISA、iDeCo

フォリオ運用が適しています。
さらに、商品の分散だけではなく、購入時期の分散も重要になります。最近では、投資信託などを少額から毎月積立式に購入できる金融機関が増えていきます。積立式に投資を続けると、価格が高い時には少量を、安い時にはより多くの商品を買いつけることになり、結果的にドル・コ

スト平均と呼ばれる、平均購入価格を抑える効果が期待できます。以上のように、投資する商品や時期の分散を行うことで、リスクをコントロールしていくのが仕事としての運用の最大の特徴です。この運用スタイルでは、資産配分が崩れたときに元の比率に戻すリバランスという退屈で面倒な作業も重要になりま

すが、商品内で自動的にリバランスを行うってくれるバランス型ファンドやファンド・ラップなどを活用すれば、その作業も任せることができます。

■活用したい制度

仕事としての運用に適した制度に、積立での長期運用が前提の制度といえる、つみたてNISAとiDeCo(個人型確定拠出年金)があります。つみたてNISAは、年間の非課税枠は40万円と従来からあるNISAの120万円より少額になりますが、非課税期間は20年間と長期です。購入できる商品は手数料が低めで、厳しい条件を満たしたファンドだけに絞られており、投資初心者でも選択しやすくなっています。

iDeCoは個人が年金を準備する手段として導入され、60歳まで引き出しができません。必然的に長期の運用になります。運用商品は、預金、保険商品、投資信託などの中から選べます。

趣味としての投資ならば、個別株のまとめ買いもできる従来のNISAを活用するといいでしょうが、将来のライフプラン実現に向け

て仕事としての運用を行いたいなら、つみたてNISAやiDeCoを活用すべきです。すでに投資を行っている方は、自分が現在行っている投資はどちらのスタイルか、それは自分の目的に合ったものか、を確認してみてはいかがでしょうか。

※簡略化のため復興特別所得税を考慮していません。

京葉銀行では、各支店におきまして少人数での「資産運用セミナー」を開催しております。お気軽に窓口またはお電話にてお問い合わせください。



第8回

芽キャベツ

芽キャベツの原産地はヨーロッパで、日本には明治時代に伝わりました。暑さに弱く涼しい気候を好み、寒さには強い性質があります。寒い時期に1株から数十個の芽キャベツが収穫できます。キャベツより栄養価が高く、甘みが強いのが特長。茹でてサラダに加えたり、シチューの具にしても採れたての甘さは格別です。



芽キャベツの育て方

1 種まき

種まきは7月。寒くなる前に株を大きくするため、種まきの時期は遅れないようにしてください。種まき用ポットに指で深さ1cmほどの穴を5カ所あけて、そこに1粒ずつ種をまき、周りの土を寄せて土をかぶせます(1cm弱)。鉢土の表面をならしてから、たっぷり水を与えて完了です。

2 間引き

種まき後、約1週間で発芽します。双葉が開いたら、良質な芽を残して3本に間引きを。本葉が2枚になったら2本に、本葉が3~4枚になったら、1本にします。芽キャベツは冷涼な気候を好み、乾燥と多湿を嫌います。暑い時期に苗を傷めないよう、間引き後の水や肥料の管理をしっかり行いましょう。



双葉が開いたら3本に間引く。

3 植えつけ

葉が4~5枚になったら植えつけを行います。プランターに土を入れ、植え穴を掘ってポットごと植えて土をかぶせます。周りの土を寄せて指で押さえ、たっぷり水を与えます。



本葉が3~4枚になったらポットごと植え付ける。

土の高さを合わせるのがポイント。土の上にはみ出した種まきポットの部分は、湿つてくると柔らかくなってきれいに外れる。

4 肥料

植えつけの1ヶ月後から2週間おきに液肥を6回、株元へ与えます。スプレーで葉面散布してもOK。

5 葉かき

キャベツは植えつけ後に、葉を取り除く作業(葉かき)が必要です。まず、下の方の老化した葉や地際から10cm程度までの芽球を取り除き、栄養を上部の芽球に送ります。本葉が20枚以上になると、葉のつけ根に小さな芽球ができます。芽球が大きくなり、茎の部分が込み合ってきたら、下から徐々に葉を取り除き、上部10枚程度の葉を残します。これで下部の風通しが良くなり、茎に光が当たるようになるので、芽球はさらに大きくなります。



葉かきは植え付けから2週間後に行う。

6 収穫

収穫の目安は、芽球の大きさが直径2.5cm~3cmになったら。固く結球したものから順に収穫します。茎を傷めないようにすれば、翌春まで収穫できます。



葉を10枚くらい残す。結球が進むのに合わせて葉を取り除き、茎に光が当たるようにする。芽球は2.5~3cmで下から順に収穫。